**党創立１００周年記念、統一地方選挙勝利・党勢拡大特別期間の課題（提案）**

**１、世代的継承を中軸とする党員拡大を根幹とした党勢拡大の前進をはかります。**

**●すべての支部が、新しい入党者を迎えることをめざして、入党の働きかけにふみ出します。党員現勢で毎月前進することをめざし、全党的に毎月１万人以上（５か月間で５万人以上）に働きかけることを目標にし、１０００人以上の新入党者（５か月間で５０００人以上）を迎えることを目標とします。新入党者のなかで青年・学生と労働者、３０代～５０代の入党者が半数以上になるよう力をつくします。新入党員教育を１００％やり抜きます。民青同盟との共同事業として、年間１５００人以上という民青同盟自身が決めた拡大目標を早期に突破し、さらなる前進をめざします。**

**●「しんぶん赤旗」読者拡大では、大会現勢回復・突破を目標にします。１２月末までに大会現勢を回復・突破し、統一地方選挙までに前回統一地方選挙時の回復・突破をめざします。**

**２、統一地方選挙の独自の取り組みを前進させ、勝利の土台を築きます。**

**●どんなに遅くとも１０月末までに予定候補者を決め、選挙をたたかう体制をつくり、候補者を先頭にして全有権者対象の大量政治宣伝に打って出ます。予定候補者の決定状況は、道府県議選、政令市議選、東京特別区議選では未決定はわずかとなっていますが、市町村議選は、決定・内定が６９０人で、前回立候補数１０２８人に対して３３８人少ない状況にあります。中央、都道府県、地区、支部が一体になって、一刻も早く予定候補者を決めることは、選挙勝利の大前提であり、必ずやりぬきます。**

**●選挙区ごとに得票目標、支持拡大目標を決め、組織活動に踏み出します。「折り入って作戦」を選挙必勝の組織活動のカナメとして重視し、１２月末までにすべての後援会員と読者に働きかけ、選挙の協力をお願いします。「折り入って作戦」と一体に「マイ名簿」など結びつきを生かした対話を広げ、１２月末までに支持拡大で得票目標を突破します。**

**●すべての支部が単位後援会をつくり、発展させ、力をあわせて選挙をたたかいます。インターネット・ＳＮＳも活用して、ＪＣＰサポーターを広げ、選挙ボランティアを大胆につのり、ともに選挙をたたかう楽しい選挙戦にしていきます。**

**３、すべての支部が、「政策と計画」をつくり、要求運動、「集い」、学習にとりくみます。**

**●すべての支部が、１２月末までを一つの節にして、国政問題とともに、身近な住民要求・地域要求にもとづく運動にとりくみ、地方議員団・候補者と協力して、その実現のために力をつくします。**

**●すべての支部が、党綱領・国政と地方政治などをテーマに「集い」にとりくみ、双方向の対話をつうじて、積極的支持者を増やし、選挙をともにたたかう「担い手」を増やし、党員拡大を根幹とした党勢拡大を前進させます。**

**●一人ひとりの党員が初心を生かし、ともに成長する党になることをめざし、「楽しく元気の出る支部会議」の努力を発展させるとともに、支部活動の中心に綱領学習を太く位置づけ「学びつつたたかう選挙」にしていきます。**